

標準 12 誘導心電図を用いた心房伝導障害評価の研究へのご協力をお願い

●研究の概要

研究目的： 心臓は心房と心室に分けられますが、心房がけいれんのように高頻度に興奮する疾患があり、心房細動と呼ばれます。心房細動は本邦で最も頻度の高い不整脈であり、重篤な脳梗塞を合併する可能性がありますことなどから、早期発見と予防的治療が望ましい疾患です。心房細動は心房内の伝導障害を基盤として発症しますが、この伝導障害を簡便に評価することは難しく、従来は特殊な心電図検査が必要でした。我々は、より簡便に心房内伝導障害を評価して心房細動のリスクが高い方を選別する手法を研究しております。そこで、東京科学大学病院で通常行っている 12 誘導心電図検査のデータから心電図データを取り出して解析し、心房内伝導障害を評価する方法を確立することを目的として研究を行います。

医学部倫理審査委員会承認番号： M2017-003

研究課題名： 標準 12 誘導心電図を用いた心房伝導障害評価の研究

研究期間： 研究実施許可日から令和 10 年 3 月 31 日まで

研究責任者： 東京科学大学大学院医歯学総合研究科循環制御内科学 教授 笹野 哲郎

共同研究機関： 国立がん研究センター研究所がん分子修飾制御学分野 分野長 浜本 隆二
フクダ電子株式会社 要素技術部部長 澤田 匠

●データの収集・保管と個人情報の保護

2012 年 1 月～2017 年 3 月の間に記録された心電図データおよび心房細動の有無・合併疾患の有無・内服薬などの情報は、氏名を削除し研究用 ID を付与した状態で当院の電子カルテより抽出され、東京科学大学循環制御内科学研究室で保管されます。本研究以外の用途には一切使用致しません。研究終了後 10 年を経過した時点で全てのデータは破棄いたします。また、本研究結果は将来的に他の新しい研究に二次利用する可能性があります。その際は新しい研究について倫理審査委員会の承認を得ます。

試料・情報の管理責任者：東京科学大学大学院医歯学総合研究科循環制御内科学 笹野 哲郎

●研究協力の任意性と撤回の自由

本研究へご協力頂かなかった場合でも、それによりあなたが不利益を被ることは全くありません。本研究にあなたのデータが使用されることに同意できない場合は、診療の際に申し出て頂くか、下記にご連絡下さい。

●研究成果の公表について

研究成果は、学術論文として発表し、また国内外の学会にて発表致します。他に商用として使用することはありません。また、研究成果を公表する場合においてもあなたの個人情報を使用することはありません。

●個人情報の保護と費用について

あなたの情報と計測結果は、暗号化された状態で取り扱われます。この研究によってあなたの個人情報が一般に漏れることはありません。本研究は運営費およびフクダ電子株式会社との共同研究契約に基づく研究費を用いて行われます。本研究を進める上で企業等との関係は適切であると本学から認められています。

●連絡先

本研究についてのお問い合わせは、以下にお願いいたします。

(連絡先)

東京科学大学大学院 医歯学総合研究科循環制御内科学 教授 笹野 哲郎

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45 東京科学大学

電話：03-5803-5205（ダイヤルイン）（平日 9：30～16：00）

（苦情窓口）

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）